



TOKIO MARINE  
NICHIDO

2019年6月

**特別勘定のしおり〈追補版〉**

# **投資型年金 I**

変額個人年金保険

**東京海上日動あんしん生命**

## 《お知らせ》

### 「投資型年金 I 特別勘定のしおり<追補版>」について

投資型年金 I（変額個人年金保険）の特別勘定（米国債券）につきまして、投資対象となる投資信託（ファンド）および投資顧問会社を 2019 年 4 月 25 日付で次のとおり変更いたしました。

	変更前	変更後
投資信託	Merian Total Return USD Bond Fund	Janus Henderson Flexible Income Fund
投資顧問会社	Merian Global Investors (UK) Limited	Janus Capital International Limited
副投資顧問会社	Janus Capital Management LLC	同左
ベンチマーク	Bloomberg Barclays US aggregate Bond index	同左

(注) Janus Capital International Limited は、現在、Janus Henderson Flexible Income Fund に関する業務を Janus Capital Management LLC に委任しています。

投資信託（ファンド）および投資顧問会社の変更に伴う特別勘定の運用方針の変更はありません。変更後の特別勘定（米国債券）の内容を取りまとめた「特別勘定のしおり<追補版>」を作成いたしましたので、「特別勘定のしおり」とともにご一読のうえ、内容を十分ご確認くださいませようお願いいたします。

## ＜必ずお読みください＞

- ①このしおりは、特別勘定の運用（投資対象となる投資信託、投資方針、投資リスク等）を理解していただくために作成された資料です。商品の詳細については「ご契約のしおり・約款」と併せてご確認ください。
- ②投資型年金 I（変額個人年金保険）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、このしおりに掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ③特別勘定の資産運用は経済、企業収益、金利、金融市場の環境によって値動きするリスク資産を投資対象としているため、高い収益性が期待できる半面、株価の下落、為替変動等によっては投資リスクを負うことになります。当商品では資産運用の結果が直接、死亡保険金額、解約払戻金額、将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果・リスクが直接ご契約者に帰属することになります。
- ④特別勘定のユニットプライスの動きは、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の基準価額の動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有していることと、ユニットプライスの計算にあたり保険関係費用等を控除しているからです。また、ご契約者の積立金の増減とユニットプライスの動きは必ずしも一致するものではありません。これは、ご契約者の積立金を算出するためには、ユニットプライスの増減に加えて、積立金移転費用、貸付利息等を控除する場合があるからです。
- ⑤このしおりは、当商品において設定する特別勘定の主な投資対象となる投資信託等に関する情報を、投資法人により開示される内容等に基づき記載したものです。
- ⑥このしおりに掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ⑦このしおりは作成時点において取得可能な情報に基づき作成しておりますので、将来内容が変更になる場合があります。特別勘定の運用実績に関する最新の情報は、下記のご契約者さま専用テレホンサービスまたはホームページにてご確認ください。

ご契約者さま専用テレホンサービス



**0120-155-730**

受付時間 平日 9:00～17:00  
(土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)

あんしん生命のホームページ（変額保険・変額年金保険情報サイト）

<https://fl.tmn-anshin.co.jp/>

# I.特別勘定について

## 特別勘定のしくみ

### ①特別勘定とは

- 投資型年金 I（以下「変額個人年金保険」といいます。）は資産の運用結果により、年金額、解約払戻金額および死亡保険金額等が変動（増減）するため、他の保険種類の資産とは区分して資産の管理・運用を行う必要があります。当社はそのため特別勘定を設けるとともに、特別勘定の資産を他の資産とは独立した体制と方針に基づき運用します。

### ②特別勘定による運用の成果とリスク

- 特別勘定の資産運用は高い収益性も期待できますが、一方で有価証券の価格や為替の変動等にもなう投資リスクもあります。そのため、お受け取りになる年金額等が払込保険料の総額を下回る場合があります。変額個人年金保険では資産運用の成果とリスクがともにご契約者に帰属することになります。

### ③変額個人年金保険における特別勘定

- 変額個人年金保険には運用対象の異なる複数の特別勘定があり、ご契約者が自由に選択し、組み合わせることができます。この複数の特別勘定の資産は、それぞれ独立して管理・運用されています。

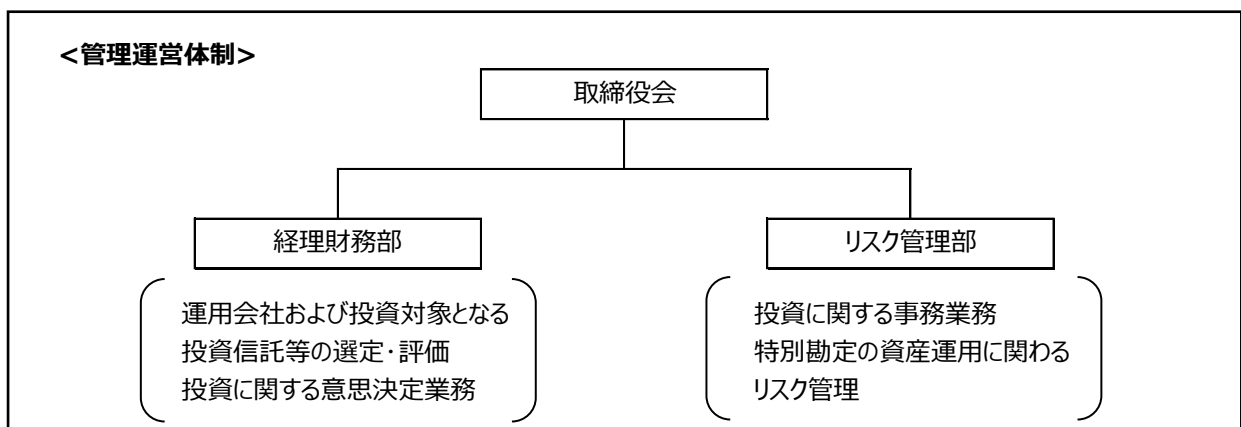
## 特別勘定における資産運用

### ①特別勘定の管理運営方針

- 当社は、当社が定める方法により特別勘定の管理運営を行います。
- 当社は、主として外部の運用会社が運用する投資信託等に投資することにより、特別勘定の資産運用を行います。なお、運用会社および投資対象となる投資信託等の選定・評価は、当社がこれを行います。
- 各特別勘定の投資対象となる投資信託、運用スキーム、運用方針および運用会社等については、今後変更することがあります。
- すでに設定された特別勘定を廃止、または複数の特別勘定を統合することがあります。

### ②特別勘定の管理運営体制

- この保険の特別勘定の管理運営に関する業務は下図の体制のもとで行います。
- 運用会社および投資対象となる投資信託等の選定・評価、投資に関する意思決定業務は、当社の経理財務部にて行います。
- 経理財務部と独立して設置された当社のリスク管理部において、受渡・決済等の投資に関する事務業務を行うとともに、特別勘定の資産運用に関するリスク管理を実施します。



上記は 2019 年 6 月現在の管理運営体制です。管理運営体制は、将来変更されることがあります。

### ③特別勘定資産の評価方法

●特別勘定資産の評価方法は、次のとおりとします。ただし、この評価方法については、今後変更されることがあります。

- (1) 有価証券については、時価評価を行います。時価については、当社が当日の営業時間終了までに合理的な方法により入手できる価格を使用します。
- (2) (1) 以外の資産については、原価法によるものとします。
- (3) 為替予約、先物・オプション取引等のオフバランス取引については、時価評価を行い、評価差額を損益に計上します。
- (4) 外貨建資産および負債の換算方法については、期末時換算法によります。

(注) 変額個人年金保険契約における特別勘定資産の評価は、普通保険約款第2条の規定により、当社の定める方法により行います。

特別勘定の種類

- が、投資対象となる投資信託の変更に伴い、本追補版に掲載している特別勘定です。

投資型年金 I の特別勘定

種類	資産分類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託等 運用会社、投資顧問会社
株式型	世界株式	世界株式ヘッジ	キャピタル・インターナショナル・グローバル・エクイティ・ファンドVA-1 運用会社：キャピタル・インターナショナル
		世界株式	キャピタル・インターナショナル・グローバル・エクイティ・ファンドVA-1 運用会社：キャピタル・インターナショナル
	日本株式	日本株式成長株	フィデリティ・日本成長株・ファンド VA3 運用会社：フィデリティ投信
		日本株式小型成長株	フィデリティ・日本小型株・ファンド VA3 運用会社：フィデリティ投信
		日本株式BR	JDF日本株式ファンド 運用会社：ブラックロック・ジャパン
		東京海上日本株式	日本株アクティブファンド 運用会社：東京海上アセットマネジメント
		日本株式インデックス	日本株式インデックス・ファンドVA1 運用会社：ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ
	外国株式	欧州株式	Merian European Equity Fund 投資顧問会社：Merian Global Investors (UK)
		米国株式	Merian North American Equity Fund 投資顧問会社：Merian Global Investors (UK)
	総合型	バランス	世界バランス
債券型	世界債券	世界債券ヘッジ	JDFワールド・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり) 運用会社：ブラックロック・ジャパン
		世界債券	JDFワールド・ボンド・ファンド(為替ヘッジなし) 運用会社：ブラックロック・ジャパン
	外国債券	米国債券	Janus Henderson Flexible Income Fund 投資顧問会社：Janus Capital International Limited 副投資顧問会社：Janus Capital Management LLC
金融市場型	短期金融商品	マネー・プール	特に定めません ※投資対象を特定せず、円建ての預貯金および当社が投資対象として適していると判断した短期金融商品を中心に投資を行います。

## **Ⅱ.資産の運用に関する極めて重要な事項等**

<b>特別勘定の名称</b>	米国債券
<b>特別勘定の運用方針</b>	米国の公社債、モーゲージ証券、資産担保証券等に分散投資を行い、元本の安全性に配慮しながら、慎重な資産運用の下に、トータル・リターン拡大を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。
<b>投資対象となる投資信託</b>	Janus Henderson Flexible Income Fund
<b>投資顧問会社</b>	Janus Capital International Limited
<b>副投資顧問会社</b>	Janus Capital Management LLC

- 
- ・この書面は、当商品において設定する特別勘定で主な投資対象となる投資信託に関する情報を投資法人により開示される内容にもとづき記載したものです。
  - ・この書面に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
  - ・投資信託の運用方針および運用方法等は将来変更することがあります。
-



## **Ⅲ.資産の運用に関する重要な事項**

**特別勘定の名称** 米国債券

**特別勘定の運用方針**

米国の公社債、モーゲージ証券、資産担保証券等に分散投資を行い、元本の安全性に配慮しながら、慎重な資産運用の下に、トータル・リターン拡大を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。

**投資対象となる投資信託**

Janus Henderson Flexible Income Fund

**投資顧問会社**

Janus Capital International Limited

**副投資顧問会社**

Janus Capital Management LLC

- 
- ・この書面は、当商品において設定する特別勘定で主な投資対象となる投資信託に関する情報を投資法人により開示される内容にもとづき記載したものです。
  - ・この書面に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
  - ・投資信託の運用方針および運用方法等は将来変更することがあります。
-



## <説明事項ご確認のお願い>

この「特別勘定のしおり<追補版>」は、特別勘定の運用方針・投資対象等についてご説明しています。  
既にお渡ししている「ご契約のしおり・約款」および「特別勘定のしおり」とともに、必ずご一読いただき、内容を十分  
ご確認いただきますようお願いいたします。




**東京海上日動あんしん生命保険株式会社**

東京都千代田区丸の内 1-2-1 東京海上日動ビル新館 〒100-0005  
<https://www.tmn-anshin.co.jp/>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せは

**ご契約者さま専用テレホンサービス**

 **0120-155-730**

受付時間：平日 9：00～17：00

(土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)

募資 1904-KR06-002